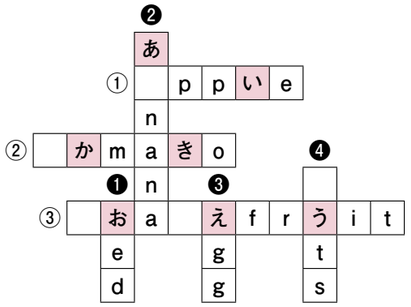
親子クイズ 510

Q ヒントの日本語を、英語で書いてクロスワードパズルを完成し、あ～きを埋めてください。

この夏、「ドラえもん」がアメリカでデビューしました。
“Japan’s popular あいうえ おかあかき cat”
と言われているんですって！

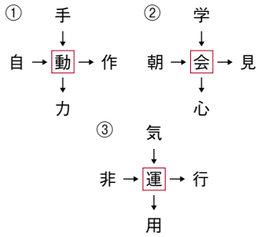


〈ヨコのヒント〉
①りんご
②トマト
③グレープフルーツ

〈タテのヒント〉
❶赤い
❷バナナ
❸卵
❹木の実

【第509回解答】

「運動会」



【第509回当選者】

今西　由美子（大埴甲）
公文　みどり（幸　町）
高田　結子（篠　原）
弘瀬　幸代（篠　原）
三好　敬子（久礼田）

★応募総数／82通　★正 解 率／76%

■応募締切／11月14日㈮必着
■あ て 先／〒783－8501
南国市大埴甲２３０１
南国市企画課「親子クイズ」係
＊はがきで応募
■賞　　品／正解者の中から抽選で、５名に
図書カード（1,000円）を贈呈

親子クイズは、広報委員が毎月順番に考えています。

こころふれあいつながって 46 人権学習シリーズ

ポーランドのクラコフという歴史の古い都市に所用があり、市内を見学しました。途中にユダヤ人のゲットー（ユダヤ人が隔離された居住区）の跡があり、多数のユダヤ人が集められ、外との連絡は完全に断たれたことや、ここから多くのユダヤ人が「絶滅収容所」へ送られるなどして、6千人ものユダヤ人が犠牲になったという説明がありました。実はゲットー内に密かにユダヤ人からなる抵抗組織が作られていたそうですが、蜂起には至らなかったそうです。

少し行くと広場があり、そこに金属様の無人の椅子が30ほど置かれていました。「多くの人々が命を失ったことをどのように表現しようか」ということから、このようなモニュメントが作られたそうです。

ゲットーに集められた何千人もの人々が殺されたという説明を聞いた時に、強い驚きと、「なぜ」という疑問が沸き起こりました。自分でもびっくりするほどの衝撃でした。ナチスのことやユダヤ人虐殺については、映画を見、本などで読み、深刻であったことをある程度知っているつもりでした。しかし、一つのゲットーの数年の歴史、しかも概要だけでも、どれだけ大変で深刻なことであったのかを、自分はほとんど知らなかったし、実感していなかったということを思い知らされました。

「他の人々の人権」

戦争や虐殺は最も深刻な人権侵害です。世界的にも有名なこの事例ですら、その状況にいない人が深刻さを理解するということはとても難しいと思いました。人権の大切さを語ることがありますが、他の人が人権を侵害されるとどんなに苦しく大変かを理解するのは、とても難しいと思います。女性と男性、他の国の人々、高齢者と若者など。他の集団のことは「わからない」「どうでもいい」と思うかもしれません。けれど、そう思っていると、実は自分たちの人権も危なくなってしまいます。

自分以外の人々の人権を理解し、敏感になるにはどうしたらいいのでしょうか。答えは出ませんが、偏見なく事実に学ぶ気持ちと行動が大切ではないかと思います。皆さんはどう思われますか。

※お問い合わせは
人権啓発広報委員会
（☎880・6569）まで

にこにこライフ 172

応援してます！

伊藤（いとう）　知津（ちづ）さん（稲生）

雑貨屋を始めて6年になります。自分の作品以外にも20～70歳代の作家さん、32名の作品を販売していますので、幅広い年代の方がお客さんで来てくれます。かわいいものを見ると元気になると言ってくれる方もいて、励みになりますね。店名の「cheer（チアー）」は応援するという意味ですが、開業する前からこれまで、私が周りに応援されっぱなしです（笑）。

稲生が地元ですが、のどかで団結力が強いのがいいところです。仕事を通じて大好きな地元に貢献できたらと思っています。

お客さんとの会話が楽しいと伊藤さん。小学生から悩みを打ち明けられることもあるとのこと。今度、遊びに行きますね。

勉強してます！

野村（のむら）　笹乃（ささの）さん（里改田）

3月まで中央小動物管理センターで働いていましたが、専門的な知識がなくて色々歯がゆい思いをしたので、一念発起して退職し、4月から専門学校へ通っています。

ペットのトレーニングや看護、トリミングなどについて勉強しているので、今でも中央小動物管理センターへ行き、ボランティアでカットをしています。

卒業後は、もちろん動物関係の仕事をするつもりですが、就職するにしろ開業するにしろ、中央小動物管理センターとは関わっていきたいなぁと考えています。

毎日須崎まで通って勉強しているとのこと。学びたいという力はとても大きいですね！見習いたいです…

なんこく歴史散歩 第24回

「岡豊城跡」 －長宗我部氏の居城－

岡豊城跡は、標高97ｍの岡豊山に造られた土佐を代表する中世の山城跡です。山頂を中心とした主郭部は歴史公園として整備されており、国の史跡に指定されています。山のいたるところに曲輪や土塁、堀切、竪堀などの遺構が残されており、最後の城主である長宗我部元親が作り上げた拠点城郭の姿を留めています。

長宗我部氏が岡豊城を拠点としたのは15世紀と考えられ、守護代として土佐を治めた細川氏の家臣として勢力を伸ばし、土佐の七守護の一人にも数えられました。しかし、永正5（1508）年頃には周辺の有力国人であった本山・山田・吉良氏らの連合軍に攻められて落城しました。その後、長宗我部国親が再興し、跡を継いだ元親によって天正3（1575）年には土佐統一を果たしました。それから天正16（1588）年に、居城を大高坂へ移すまでの長宗我部氏隆盛の時代の大半をこの岡豊城が支えていました。

岡豊城跡は、山頂部の詰を中心として二ノ段、三ノ段、四ノ段を階段状に配置した主郭部と、それを取り巻く西の伝厩跡曲輪、南の伝家老屋敷曲輪などから成り立っています。

発掘調査では、詰から建物の基礎と考えられる石敷き遺構や礎石建物跡が確認されています。また、周辺からは瓦も多数出土しており、その中の1点には「天正三年」や「瓦工泉州」という文字が刻まれています。これらのことから、長宗我部元親が土佐を統一した天正3年に、詰に瓦葺きの天守に相当する建物が建てられたと推定されています。織田信長が安土城を築城したのが天正4（1576）年であり、その前年にすでに岡豊城に瓦が葺かれていたことは全国的にも注目されています。

天正３年銘瓦

詰礎石建物跡

※お問い合わせは
生涯学習課文化財係
（☎880・6569）まで

市民からのお便り（親子クイズ）今日、孫の運動会だったので「アッー」とひらめきました。

市民からのお便り（親子クイズ）10月末のひ孫の保育園の運動会がたのしみです。